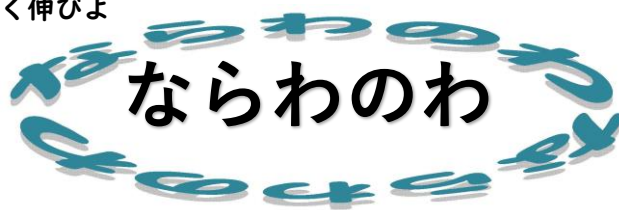


清く 正しく 大きく伸びよ



発行 成岩小学校  
令和5年度2月号

## 3学期が終わったときにどんな姿になっている？

6年生の教室で、「中学校までにどんな自分・学級になっていたいか」「どんな姿で卒業式を迎えたいか」「どうしたらその姿になれるか」を話し合っていました。

3学期始業式で話した内容の一部をご紹介します。目標について話をしました。

### 1 書き初め 今年の目標を紙に書くことの意味

今年令和6年、西暦では2024年。新しい年を迎えるにあたって、「今年は何をがんばろう」「こうなりたい」という目標を立てましたか。「書き初め」というものがあります。新しい年になって初めて、筆で字や絵をかくことです。夢や目標を書くこともあります。紙に書いたり、声に出したりすることで、その夢や目標に近づけると言われています。

### 2 大谷翔平選手も目標を紙に書いた

野球の大リーグで活躍している大谷翔平選手。小学校6年生の卒業文集に「野球で全国大会に行く」と書きました。高校時代は、甲子園に出場。高校生の時に書いた「人生計画表」というものがあります。そこには、「何歳で大リーグ挑戦」「何歳で最優秀選手MVP受賞」などが書かれていて、書いたことの多くが実現しています。

### 3 3学期の目標

3学期はとても短く、50日くらいしかありません。でも、次の学年の「0（ゼロ）学期」とも言われる、とても大切な時期です。今の学年のまとめと次の学年の準備をしてほしいと思います。

3学期が終わる時、自分がどのような姿になっているか、何ができるようになっていくか、自分の学級がどんな学級になっているか、想像してみてください。それが目標、ゴール地点です。その目標を達成するために、何をすればよいか考えてみましょう。目標とする姿がはっきりしていれば、何をしたらよいかははっきりして、目標を達成しやすくなると思います。

3学期も「元気いっぱい、笑顔いっぱい、優しさいっぱい」で楽しい学校、明日も通いたくなる学校をめざしています。（校長 古市和臣）

## 成岩小トピックス



大谷翔平選手からのグローブを1/15（月）の朝会で紹介し、各学級でグローブに触れました。



1/16（火）にPTA成人教育部事業で、「コサージュ作り講座」を行いました。



1/25（木）に雪が積もり、子どもたちは雪遊びを楽しみました。